陳情審査結果

【新規の陳情】

受理番号及び 受理年月日	所管 委員会	件名	提出者	審査結果	理由等
平成 2 0 年陳情第 18 号 (20 . 7 . 14)	文教経済	鳥取クレー射撃場の開場に ついての陳情	社団法人 鳥取県猟友会 会長 松本 輝之	継続審査	継続して調査研究をする必要があ るため
平成 2 0 年陳情第 19 号 (20 . 7 . 28)	文教経済	2009年度国家予算編成にお いて、教育予算拡充を求め る意見書提出を求める陳情	鳥取県教職員組合東部支部 支部長 中野 光男	継続審査	継続して調査研究をする必要があ るため
平成 2 0 年陳情第 20 号 (20 . 8 . 19)	文教経済	鳥取クレー射撃場の開場に ついての陳情	鳥取県猟友会鳥取支部猟友会 会長 松本 輝之ほか4名	継続審査	継続して調査研究をする必要があ るため
平成 2 0 年陳情第 21 号 (20 . 8 . 21)	文教経済	「協同労働の協同組合法 (仮称)」の速やかな制定 を求める意見書提出を求め る陳情	「協同労働の協同組合」法制化を めざす市民会議準備室 事務局 西村 武志	継続審査	継続して調査研究をする必要があ るため
平成 2 0 年陳情第 22 号 (20 . 8 . 26)	文教経済	食料自給率向上、地域農畜 産業の確立、稲作、酪農、 畜産危機に関する意見書提 出を求める陳情	全日本農民組合鳥取県連合会 会長 鎌谷 廣治ほか1名	継続審査	継続して調査研究をする必要があ るため
平成 2 0 年陳情第 23 号 (20 . 8 . 29)	文教経済	青谷小学校への路線バス乗 り入れについての陳情	鳥取市立青谷小学校 P T A 会長 北村 立幸ほか2名	採択	趣旨が妥当であると認められるた め
平成 2 0 年陳情第 24 号 (20 . 8 . 20)	建設水道	業務委託の要望についての 陳情	協同組合岩美町環境事業公社 理事長 田中 清一 ほか2名	不採択	本市と岩美町との協定に基づいた 業務であり、本件は岩美町が判断 し解決されるべき問題である
平成 2 0 年陳情第 25 号 (20 . 9 . 1)	福祉保健	安心した介護を目指すため の介護報酬改定等の意見書 提出を求める陳情	自治労連鳥取県本部 執行委員長 植谷 和則	継続審査	国の動向を注視しつつ、さらに継 続して調査研究が必要なため
平成 2 0 年陳情第 26 号 (20 . 9 . 1)	福祉保健	後期高齢者医療制度の廃止 に関する意見書提出を求め る陳情	自治労連鳥取県本部 執行委員長 植谷 和則	不採択	国において制度の見直しがなされ 改善策が示されているため
平成 2 0 年陳情第 27 号 (20 . 9 . 1)	総務企画	2,200億円の社会保障抑制を やめ消費税引き上げに反対 する意見書提出を求める陳 情	自治労連鳥取県本部 執行委員長 植谷 和則	不採択	国の財政状況を考える中で、社会 保障の財源をどこに求めるかとい うことに関して、消費税の引き上 げを含めての議論が必要と考える ため
平成 2 0 年陳情第 28 号 (20 . 9 . 1)	総務企画	地方財政の充実・強化を求 める意見書提出を求める陳 情	自治労鳥取県本部 執行委員長 澤田 陽子	採択	趣旨が妥当であると認められるため
平成 2 0 年陳情第 29 号 (20 . 9 . 1)	福祉保健	地域医療を守るための財源 確保と人材確保に向けた支 援を求める意見書提出を求 める陳情	自治労鳥取県本部 執行委員長 澤田 陽子	採択	趣旨が妥当と認められるため

【継続審査中の陳情】

_									
	受理番号及び 受理年月日	所管 委員会	件名	提出者	審査結果	理由等			
	平成 2 0 年陳情第 14 号 (20 . 5 . 28)		ミニマムアクセス米の輸入 停止を求める意見書提出を 求める陳情	農民運動鳥取県連合会 代表者 東田 久	不採択	WTO交渉が決裂となったため			